2024 年度 第 10 回実践スポーツ医科学研究会・記念大会・実施要項

【開催趣旨】

本研究会は平成 27 年 4 月に名城大学総合研究所・スポーツ医科学研究センターが開設されたことに併せ設立された「実践スポーツ医科研究会」に所属する会員及び関係者が、スポーツ医科学の研究及び活動の実践例を発表、紹介し、その成果を様々なスポーツ実践現場に如何に活かし、応用していくかを議論、考究することを目的に開催致します。

年度末のお忙しい時期の開催となりますが、多数のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

記

【期日】令和 7 年 3 月 12 日（水曜日）

【時間】14 時 30 分～18 時 00 分頃

【場所】名城大学薬学部（名城大学八事キャンパス）・新 3 号館 1 階・101 教室

【プログラム】

＜研究発表会：14：30～17：30＞

1. 開会の挨拶

代表世話人　梅田　孝（名城大学薬学部）

2. 研究発表

＜第 10 回実践スポーツ医科学研究会・記念講演＞

『名城大学におけるスポーツ医科学研究の成果とアスリートサポートへの応用』

梅田　孝（名城大学薬学部、同健康・スポーツ医科学研究センター）

＜一般口演＞

①『大学女子サッカー選手の練習試合における脱水が好中球機能に及ぼす影響』

福井　真司（尚絅学院大学）

②『大学サッカー選手における試合によるエネルギー消耗が免疫機能に及ぼす影響』

小泉　和也（名城大学経済学部、弘前大学大学院医学研究科）

③『大学女子バレーボール選手における練習前の筋疲労状況が練習による免疫機能に及ぼす影響』

安藤　健太郎（愛知学院大学、弘前大学大学院医学研究科）

④『高校生アスリートにおけるアンチ・ドーピングに関する意識調査』

金城　綾香（名城大学薬学部、弘前大学大学院医学研究科）

3. 総合討論

4. 閉会の挨拶

世話人　益子　俊志（日本大学スポーツ科学部長）